

北海道で学ぶ若者が安心して学びと生活ができるよう支援するためにスタートした、ほつかいどう若者応援プロジェクト。4月23日からの札幌大学を皮切りに7月21日まで道内各大学で取り組まれた「食」の支援・第2弾において石狩管内では7大学・約3000人、道内では今年2月の第1弾から通算し、19大学24キャンパス・約8500人の学生の皆さんに食材・日用品などを届けることが出来ました。

5月の緊急事態宣言による影響から日程の大幅変更があつたものの、各大学側のご尽力もあり、当初予定の全ての大学で



全道約8500人の学生へ

札幌地区連合もこの間、各大学に手伝いとして参加し、会場を訪れた学生の皆さんからの「ありがとうございました」というございました」との元気な声は、徐々に取り戻しつつあるキャンパスライフを感じさせてくれました。

今後、「第3弾」としてスタートすべく実行委員会で議論を重ね、学生の皆さんとの「暮らし」「学び」「コミュニティ」を支える取り組みとして、これからも「応援の輪」を届けていきたいと思います。これまでの取り組み



「たすけあいの輪をむすぶ」
こくみん共済 *coop* は、次のステージへ



こくみん共済〈全労済〉 北海道推進本部
全国労働者共済生活協同組合連合会 COOP 北海道労働者共済生活協同組合

「こくみん共済 coop」は営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地の共済生協の組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。

ほっかいどう若者応援プロジェクト 『食』の支援、第2弾が終了 ～そして、これからも!!

北海道地域最低賃金889円! 過去最大28円の引き上げ



「誰もが時給1000円」の実現に向けて一步前進

健康で文化的な最度の生活を営む」こ
きる水準を実現す
めに、中央最低賃金
云（以下、中賃）目安
内にこだわらない大
引き上げおよび早期
効を強く求めました。
れに対して使用者側
コロナ禍で大変厳し
宮を余儀なくされ
企業への配慮が感じ
として、現行水準の
（引き上げ額0円）
張しました。

万円にしかならず、十分な改定額とは言えない。また、地域間格差の是正は拡大に一定の歯止めがかかつたものの、1041円で結審したAランク東京都とCランク北海道の差は依然として152円のままとなっています。この状況を早急に是正しなければ将来的に都市部への労働力流出は避けられず、更なる改善策が欠かせない上、改定額889円は連合が求める「誰もが時給1,000円」との目標と乖離がある等、解決しなければならない課題が多くあります。

連合北海道札幌地区連合会ホームページ



HPがリニューアル!
スマホ対応になりました。

QRコードで速報を
チェック!

<http://hokkaido.ituc-rengo.jp/spk-chiku/>



2021年 9月5日 434号

北海道札幌地区連合会